

トノサマガセル

Mundiphaedusa ducalis (Kobelt)

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

分布地に限られるが、生息地である山林の環境が悪化しているため。

形態

棍棒状の左巻きの巻貝。キセルガイ類としては大型で殻高は35mm前後、殻径8mm。殻の色は黄褐色で、油状光沢がある。

国内分布

石川県白山山系を中心とする北陸地方、福井県、岐阜県、滋賀県北部、愛知県北部の山岳地帯に分布する。

県内分布

白山山系に分布するとされるが、白山市白峰地区（六万山）の他は具体的な分布情報が少ない。2007年の調査では、加賀市山中地区の低山帯で記録された。

生態

倒木や朽ち木の下などに生息。卵生。

生息地の条件

詳細不明。

生存の危機

林道開発、森林整備による山林の乾燥化。(A)

特記事項

山中地区では林道脇の溜め樹の中にいたものが偶然発見された。当地の標高は460mと本種の生息地としては標高が低い。福井県RDBでは県域絶滅危惧Ⅱ類にランクされている。

参考文献

湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.



写真提供者: 石原一彦



県内の分布